BUFFALO

BS-PD-2008U　ハードウェアマニュアル

① パッケージ内容

パッケージには、次の物が梱包されています。万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

●スイッチングハブ（本体）........................1台

●ゴム足...1式
●シリアル番号シール..................................1式
●壁取り付け金具......................................1個
●壁取り付けネジ......................................2個
●カールプラグ..2個
●ハードウェアマニュアル(本書)........................1枚

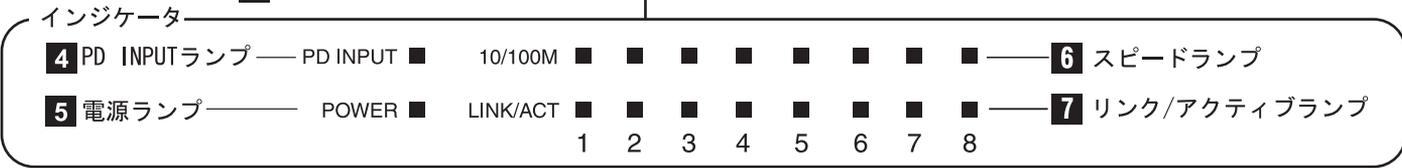
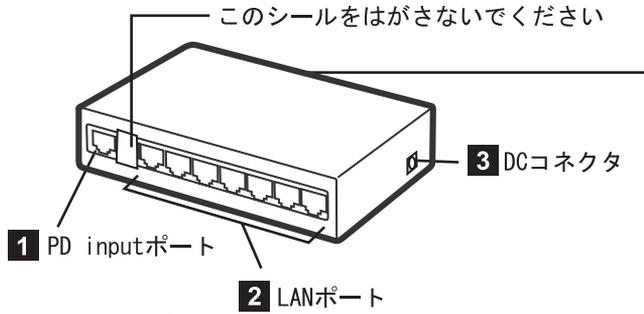
※ 保証書は、本書に印刷されています。修理の際は、必要事項を記入のうえ切り取って、本製品と一緒にお送りください。

※ 別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

インジケータ

4 PD INPUTランプ ── PD INPUT ■　　10/100M ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ── 6 スピードランプ

5 電源ランプ ── POWER ■　　LINK/ACT ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ── 7 リンク/アクティブランプ

1 2 3 4 5 6 7 8

1 PD input ポート

PoE給電機器を接続します。

2 LAN ポート

100BASE-TX または 10BASE-T の機器を接続するポートです。
ハブ同士をカスケード接続する場合にもこのポートを使用します。
通信速度は自動的に認識されます。

3 DC コネクタ

本製品をPoE給電機器と接続しない場合に、別売のACアダプタ(BS-AC5)を接続します。

4 PD INPUT ランプ

PoE給電機器から電源を受電しているか表示します。[点灯(緑)：電源受電時]

5 電源ランプ

電源の ON/OFF の状態を表示します。[点灯(緑)：電源 ON 時]

6 スピードランプ

伝送速度を表示します。[点灯(緑)：100M 動作時、消灯：10M 動作時]

7 リンク／アクティブランプ

ポートのリンク状態と動作状態を表示します。
点灯(緑)：リンク時、点滅(緑)：データ送受信時

② 設置

設置上の注意

■ ぐらつく台の上や傾いた場所など、不安定な場所には設置しないでください。
■ 本製品の上に、本製品や発熱する物を載せないでください。
■ ケーブル類は足などが引っかからないように配線してください。
■ 他の機器や壁などで、本製品の通風口をふさがないでください。

電源について

本製品は、PoE(Power over Ethernet)受電機能を搭載しています。PoE受電機能とは、PoE給電機器からLANケーブルを用いて電源を受け取る機能です。本製品の電源はPoE給電機器から受け取りますので、近くに電源がない場所でもお使いいただけます。
なお、PoE給電機器と接続しない場合でも、別売のACアダプタ(BS-AC5)を使用すればお使いいただけます。

床やスチール製デスクの側面などに設置する場合

床に設置する場合は、本製品底面(縦置き時には本製品側面)の丸い部分に、付属のゴム足を貼り付けて設置してください。また、本製品底面にはマグネットがついていますので、スチール製デスクの側面など金属部分に固定できます。

マグネットにフロッピーディスクや磁気カードなどの磁気記憶媒体を近づけないでください。データが消失・破損することがあります。

壁に取り付ける場合

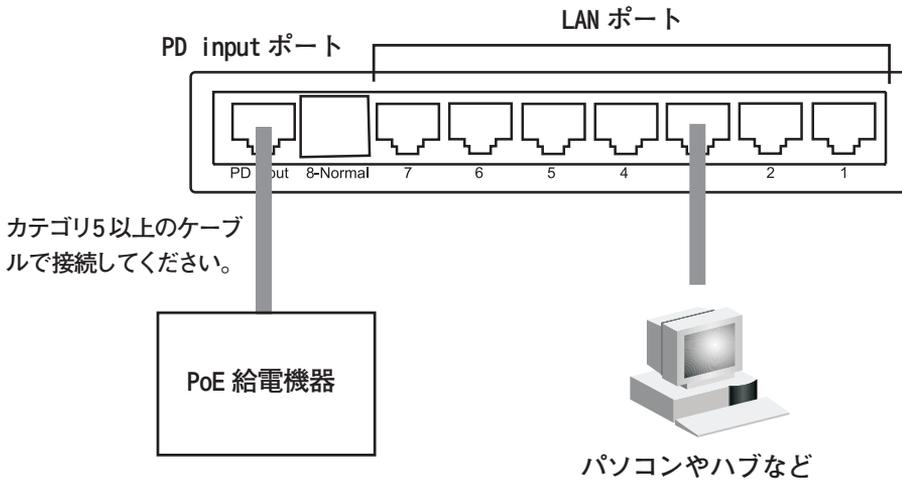
壁への取り付けは、付属の「壁取り付けネジ」を使います。コンクリートの壁など、ネジを固定できない部分への取り付けは、「カールプラグ」を使います。ここでは例として、「カールプラグ」を使う手順を説明します。

※壁の材質には十分ご注意ください。特に薄いベニヤ板や石膏ボードの場合、ネジがゆるみやすく本製品が落下するおそれがあります。

①壁取り付け金具にある取り付け穴の間の距離と同じ間隔になるように、壁に2つの穴（推奨値：外径(φ)8.0mm×長さ25.0mm）をあけます。
　※ 穴の寸法は推奨値です。壁の材質を考慮してあけてください。
②カールプラグを手順1であけた穴にねじ込みます。
③壁取り付けネジをカールプラグにねじ込みます。ネジ頭が壁面から5mm程度突き出すくらいまでねじ込んでください。
④壁から付き出しているネジ頭に壁取り付け金具の取り付け穴を引っかけます。
⑤壁取り付け金具に本製品を貼りつけます（本製品底面にはマグネットがついており、金具に貼りつけられます）。

③ 他の機器との接続

PD inputポートにPoE給電機器を接続してください。
PD inputポート以外のポートにPoE給電機器を接続しても給電されません。
PoE給電機器を接続しない場合は、別売のACアダプタ(BS-AC5)が必要です。

以下の図のようにPoE給電機器をPD inputポートに接続します。また、パソコンやハブなどをLANポート（1～7ポート）に接続します。

⚠注意
- PoE給電機器と接続するケーブルは、必ずカテゴリ5以上のケーブルを使用してください。カテゴリ5以上でないケーブルを使用した場合、PoE給電機器から電源が受け取れないことがあります。
- 自作ケーブルの使用は、PoE給電機器から電源が受け取れなかったり、ネットワークが正常につながらない原因となります。市販のケーブルをご使用ください。
- 100Mでネットワークを構築するときは、必ずカテゴリ5のケーブル(弊社製ETPケーブルなど)をお使いください。

メモ
- 本製品に別売のACアダプタ(BS-AC5)接続した場合、PD inputポートにもパソコンやPoE非対応のハブなどを接続できます。
- 本製品は、ケーブルの種類（ストレートケーブル/クロスケーブル）を、自動的に判別しますので、どちらのケーブルでも問題無く使用できます。

④ 製品仕様・その他

メモ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。

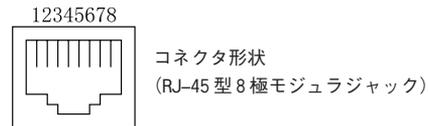
製品仕様

項目		内容
規格		IEEE802.3af(PD inputポートのみ) IEEE802.3u(100BASE-TX) IEEE802.3(10BASE-T)
伝送速度		100Mbps(100BASE-TX)、10Mbps(10BASE-T)
スイッチング方式		ストア&フォワード
最大フォワーディング転送		148810パケット／秒(100BASE-TX) 14881パケット／秒(10BASE-T)
100BASE-TX/10BASE-T切替		自動認識（手動の設定はできません）
MACアドレステーブル		1K(セルフラーニング)
バッファメモリ		768KB
エージング時間		約300秒
フローコントロール		IEEE802.3X(全二重動作時) バックプレッシャー(半二重動作時)
コネクタ		RJ-45モジュラコネクタ(シールドタイプ)
ポート	PD input ポート	100BASE-TX/10BASE-T兼用ポート×1 （AUTO-MDIX対応）(PoE給電機器用)
	LANポート	100BASE-TX/10BASE-T兼用ポート×7 （全ポートAUTO-MDIX対応）
適合テーブル(*)		100BASE-TX　カテゴリ5UTPケーブル 10BASE-T　　カテゴリ3以上のUTPケーブル
ハブと端末間距離		最大100m
電源		-48V(PoE受電時)/5V(別売「BS-AC5」使用時)
消費電力(最大)		5.3W(PoE受電時)/4.2W(別売「BS-AC5」使用時)
動作環境		温度:0～45℃ 湿度：10～90%(結露なき事)
外形寸法		145(W)×97(D)×26(H)mm
重量		270g（本体のみ）

* PoE給電機器と接続するケーブルは、必ずカテゴリ5以上のケーブルを使用してください。

ポート仕様

12345678

コネクタ形状
(RJ-45型8極モジュラジャック)

● PD input ポート

ピン番号	MDIX/MDI信号	信号機能	電力給電(※)
1	RD+/TD+	受信データ(+)/送信データ(+)	GND
2	RD-/TD-	受信データ(-)/送信データ(-)	GND
3	TD+/RD+	送信データ(+)/受信データ(+)	-48V
4	(Not Use)	未使用	GND
5	(Not Use)	未使用	GND
6	TD-/RD-	送信データ(-)/受信データ(-)	-48V
7	(Not Use)	未使用	-48V
8	(Not Use)	未使用	-48V

※　接続するPoE給電機器よって、信号対（1～3、6ピン）を使った受電または予備対（4、5、7、8ピン）を使った受電を行います。

● LAN ポート

ピン番号	MDIX/MDI信号	信号機能
1	RD+/TD+	受信データ(+)/送信データ(+)
2	RD-/TD-	受信データ(-)/送信データ(-)
3	TD+/RD+	送信データ(+)/受信データ(+)
4	(Not Use)	未使用
5	(Not Use)	未使用
6	TD-/RD-	送信データ(-)/受信データ(-)
7	(Not Use)	未使用
8	(Not Use)	未使用

ネットワークに接続できないとき

次のことを確認してください。

- ■ 本製品にPoE給電機器またはACアダプタ(BS-AC5)が接続されているか。また、PoE給電機器を接続した場合は、PD inputポートに接続しているか。
- ■ UTPケーブルは正しく接続されているか。また、ケーブルは断線などしていないか。
- ■ 本製品に接続したハブやLANボードが自動認識されないときは、接続したハブやLANボードの通信モードが手動で100M半二重または10M半二重に設定されているか。【ハブやLANボードのマニュアルを参照】

安全にお使いいただくために
必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

表示	意味
⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

記号	意味
	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容(例:⚡感電注意)が描かれています。
	○に斜線は、してはいけない事項(禁止事項)を示す記号です。 ○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。(例:分解禁止)
	●は、しなければならない行為を示す記号です。 ●の近くに、具体的な指示内容(例:プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

⚠注意

禁止

濡れた手で本製品に触らないでください。
PoE給電機器と接続されているときには、感電の原因となります。
また、PoE給電機器と接続されていなくても本製品の故障の原因となります。

強制

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失・破損させる恐れがあります。

禁止

次の場所には設置しないでください。
感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。
- 強い磁界が発生するところ(故障の原因となります)
- 静電気が発生するところ(故障の原因となります)
- 振動が発生するところ(けが、故障、破損の原因となります)
- 平らでないところ(転倒したり、落下して、けがの原因となります)
- 直射日光が当たるところ(故障や変形の原因となります)
- 火気の周辺、または熱気がこもるところ(故障や変形の原因となります)
- 漏電の危険があるところ(故障や感電の原因となります)
- 漏水の危険があるところ(故障や変形の原因となります)

強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

裏面も必ずお読みください

⚠警告

禁止

PoE給電機器と接続するLANケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。火災になったり、感電する恐れがあります。
- 設置時に、LANケーブルを壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしないでください。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしないでください。
- LANケーブルを抜くときは、必ずコネクタ部分を持って抜いてください。
- 極端に折り曲げないでください。
- PoE給電機器と接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、LANケーブルが傷んだら、市販のカテゴリ5以上のLANケーブルと交換してください。

分解禁止

本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

強制

煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにPD inputポートからLANケーブルを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

強制

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐにPD inputポートからLANケーブルを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

強制

PoE給電機器と接続するLANケーブルは、PD inputポートに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全のまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

強制

液体や異物などが内部に入ったら、PD inputポートからLANケーブルを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止

風呂場など、水分や湿気の多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電する恐れがあります。

強制

電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
けがをする危険があります

切り取り

保　証　書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件の下において修理を致します。
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社バッファロー

本社　〒457-8520　名古屋市南区柴田本通四丁目15番

お　名　前	フリガナ
ご　住　所	〒 TEL:(　　)　　―

製　品　名	BS-PD-2008U
製品 シリアルNo.	本製品に添付されているシリアル番号シールをこの欄に貼り付けてください。
保証期間	ご購入日より3年間
ご購入日 ※販売店様記入欄	年　　月　　日 ご購入日が確認できる書類（レシートなど）を添付の上、修理をご依頼ください。

※以下は弊社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入なさらないでください。

年　月　日	サ　ー　ビ　ス　内　容	担　当

切り取り

BUFFALO Care 保守サービスメニュー

1.センドバック保守サービス
本サービスは、製品持込みもしくは送付いただき、修理後にご返却いたします。

2.ディリバリ保守サービス（代替機器送付）
本サービスは、製品が故障した場合に代替品を指定された場所へ送付いたします。

3.オンサイト保守サービス（出張修理）
本サービスは、製品が故障した場合に設置場所までお伺いして修理を行います。

4.「CRS」（Configuration Restoration Service）による設定復元
本サービスは、修理品、代替品を故障前の設定にしてお渡しいたします。

保守サービスをご利用になるには別途ご契約が必要です。
詳しい情報は、以下のホームページをご覧ください。

buffalo.jp/b-net/wireless/support/buffalocare/index.html

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
万一、障害が発生したときは、次の対策を行ってください。
・ 本製品と、テレビやラジオの距離を離してみる。
・ 本製品と、テレビやラジオの向きを変えてみる。

切り取り

保 証 契 約 約 款
この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を規定するものです。お客様が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却ください。なお、この約款により、お客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

第1条(定義)
1 この約款において、「保証書」とは、製品名および保証期間を予め記入したうえで弊社が修理を保証する旨を約して発行された証明書をいいます。
2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっても、製品が正常に機能しない場合をいいます。
3 この約款において、「無償修理」とは、製品が故障した場合、弊社が無償で行う当該故障箇所の修理をいいます。
4 この約款において、「無償保証」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に無償修理をお約束することをいいます。
5 この約款において、「有償修理」とは、製品が故障した場合であって、無償保証が適用されないとき、お客様から費用を頂戴して弊社が行う当該故障箇所の修理をいいます。
6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属品および添付品などは含まれません。

第2条(無償保証)
1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内にあっても無償保証の適用を受けることができません。
2 修理をご依頼される際に、保証書をご提示頂けない場合。
3 ご提示頂いた保証書が、製品名および製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いがある場合。
4 お客様が製品をお買いあげ頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合。
5 お客様における使用上の誤り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合。
6 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地異、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。
7 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り替える場合。
8 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。

第3条(修理)
この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。
1 修理のご依頼時には製品を弊社修理センターにご送付ください。修理センターについては本紙「修理について」をご確認ください。
尚、送料は送付元負担とさせていただきます。また、ご送付時には宅配便など送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断り致します。
2 修理は、製品の分解または部品の交換若しくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合または修理価格が製品価格を上回る場合には、補償対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換することにより対応させていただくことがあります。
3 ハードディスクの修理に関しましては、修理の内容により、ディスク若しくは製品を交換する場合またはディスクをフォーマットする場合などがございますが、修理の際、弊社が記憶されたデータについてバックアップを作成致しません。
4 無償修理により、交換された旧部品または旧製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。
5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させていただきますが、 修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品致します。但し、部品の性質上ご意向に添えない場合もございます。

第4条(免責事項)
1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
2 お客様がご購入された製品について、隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定にかかわらず、無償にて当該瑕疵を修理しまたは瑕疵のない製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。
3 弊社における保証は、お客様がご購入された製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。

第5条(有効範囲)
この約款は、日本国内においてのみ有効です。また、海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。

切り取り

■ BUFFALO™は株式会社バッファローの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
本書では、™、®、©などのマークは記載していません。

■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■ 本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■ 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。

■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■ 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。 お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

BS-PD-2008U ハードウェアマニュアル

2004年 6月 24日 初版発行
発行　　株式会社バッファロー

PY00-30043-DM10-01 1-01 C10-005